

## 令和5年度(2023年度)糖尿病予防対策関係者研修会要領

### 1 目的

県民の40～74歳の約4人に1人が糖尿病予備群又は有病者という現状の中、糖尿病の発症・重症化を予防するためには、多機関、多職種連携による切れ目のない保健医療サービスの提供体制を整備していく必要がある。

そこで、本研修会では、糖尿病予防対策に関わる関係者が、最新の糖尿病の治療、他機関における発症・重症化予防の取組状況や連携方法を理解し、適切な治療管理や療養指導、多職種・多機関連携による保健医療サービスの提供につなげることを目的とする。

2 主催者 熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課

3 対象者 市町村、保健所、医療保険者、健診機関、保健医療関係者等

4 日時 令和6年(2024年)2月19日(月) 13:30～15:30

5 場所 熊本県庁本館 地下大会議室

6 内容 (計120分)

(1) 開会

(2) 行政説明(5分)「本県の糖尿病対策について」健康づくり推進課

(3) 講演60分(質疑応答含む)

演題 「(仮)糖尿病診療の最前線」

講師 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座 教授 窪田 直人 氏

(4) 取組報告(各20分×2=40分、質疑応答10分 計50分)

ア 「(仮)DM 熊友パス等の連携ツール活用について」

熊本大学病院糖尿病・代謝・内分泌内科 特任助教 花谷 聡子 氏

イ 「(仮)神奈川県伊勢原市の糖尿病対策の取組について」(オンライン)

神奈川県伊勢原市 健康福祉部健康づくり課健康づくり係 係長 鈴木 めぐみ 氏

ウ 質疑応答

(5) 閉会